

栗原峻希

バリトンリサイタル

ピアノ・川添文

富山公演ゲスト・高橋 美咲
(ソプラノ)

イタリア三大歌劇場
ナポリ・サンカルロ歌劇場研修生がおくる
イタリア・オペラリサイタル

2022年（令和4年）

〈富山〉 8月19日（金） 19:00開演（18:30開場）
アイザック小杉文化ホール ラポール ひびきホール
〒939-0351 富山県射水市戸破1500番地 TEL: 0766-56-1515

〈東京〉 8月27日（土） 14:00開演（13:30開場）
やなか音楽ホール
〒110-0001 東京都台東区谷中3-23-8 TEL: 03-5941-8075

チケット￥3,000/全席自由 ※未就学児のお子様の入場はご遠慮願います

主催 / 栗原峻希バリトンリサイタル実行委員会

富山公演：共催 / (公財) 射水市文化振興財團

後援 / 射水市、北日本新聞社、北日本放送、射水ケーブルネットワーク(株)、
エフエムいみず、東京藝術大学同声会、(一社) 文化庁芸術家在外研修員の会

《お問い合わせ》 kurihara.takaki@gmail.com

《富山公演プレイガイド》 アイザック小杉文化ホール ラポール 0766-56-1515

チケットは、こちらの公式サイト
からもご予約（お取り置き）頂けます



栗原 峻希（バリトン）



富山県射水市出身。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。卒業時に同声会新人賞を受賞。

同大学院音楽研究科修士課程声楽オペラ専攻を修了。

藝大オペラ第62回定期公演W.A.モーツアルト作曲オペラ《コシ・ファン・トゥッテ》のグリエルモ役としてデビュー。これまでに、オペラ《フィガロの結婚》アルマヴィーヴァ伯爵、《ドン・ジョバンニ》マゼット、日本語のオペラとしては、千住明作曲オペラ《万葉集》大海人皇子役、《本能寺が燃える》足利義昭役として出演。レナータ・スコットの選出で、テアトロ・オペラ・ジョコーザ公演、ブリアマール野外劇場にて《蝶々夫人》のヤマドリ役でイタリアデビュー。同じく演出のスコットより大きな称賛を受ける。また多数の応募の中、ヨーロッパの若手歌手の登竜門であるロドルフォ・チエッレッティ・ベルカント・アカデミーに合格し、マルティーナ・フランカにて研鑽を積む。

G.F.ヘンデル《メサイア》、J.ブラームスの《ドイツ・レクイエム》など宗教曲のソリスト、L.v.ベートーヴェン《交響曲第九番》、C.オルフ《カルミナ・ブランナ》のソリストとして出演。ベルリン・コーミッシュ・オーパー研修場、ウィーン国立歌劇場研修場ファイナリスト。

第35回ソレイユ音楽コンクール第2位。第47回イタリア声楽コンクールミラノ大賞（第1位）授賞。

マリア・マリプラン国際声楽コンクールファイナル出場。シェリル・ミルンズが開催するオペラアイドル国際声楽コンクールにて聴衆賞を受賞。ハンスガボア・ベルヴェデーレ国際オペラコンクールイタリア代表。ウィーン国際音楽コンクール特別賞を受賞。ライオンズ国際声楽コンクール第3位、ジョヴァンニ・コンシリオ国際コンクールTIVAA賞受賞。メディチ国際音楽コンクール第2位。ロベルト・デシモーネ記念声楽コンクール第2位。ピッコロ・テアトロ主催のNH オペラアイドル国際声楽コンクール第1位。

これまで内山太一、黒崎隆憲、福島明也、シェリル・ミルンズ、ルーカ・ゴルラ、ロベルト・コヴィエッロ、マリエッラ・デヴィーアの各氏に師事。留学中に公益財団法人《野村財团》芸術文化助成、文化庁の新進芸術家海外研修生として2年間イタリア・ミラノで研修を積む。ローム ミュージック ファンデーションの奨学生に選出され、2022年9月より研修予定。300人の応募の中、イタリア三大歌劇場である、ナポリのサンカルロ歌劇場の研修場一期生に選出され、世界的歌手マリエッラ・デヴィーアのもと2年間の研修中。

川添文（ピアノ）

神奈川県藤沢市出身。清泉女学院高等学校を卒業後、東京藝術大学ピアノ科に進学、同声会賞、調律師新人協会賞を受賞して卒業。同大学院修士課程を藝大アカンサス賞、藝大クラヴィーア賞を受賞して修了。

第8回北本ピアノコンクール大学生部門第一位、第28回かながわ音楽コンクールシニアピアノ部門第一位、第5回横浜国際コンクール第二位。

PIANALE国際ピアノコンクール、Hastings国際ピアノコンクール、セミファイナリスト、など国内外のコンクールで入賞、2013年、学内で選抜され東京藝術大学モーニングコンサートに出演。プロコフィエフ作曲ピアノ協奏曲第2番を藝大フィルと共に演。その他、JTホールでの期待の音大生によるアフタヌーンコンサート、第8回若い芽のコンサート、表参道カワイジョイントリサイタル等、様々なコンサートに出演。

ピアノソロだけでなく、アンサンブルや合唱団の伴奏も務める。

2018年2月栗原 峻希ファーストリサイタルでも伴奏を務める。

これまでに日比谷友妃子、青柳 晋、エヴァ・ポヴォッカ、ジャック・ルヴィエの各氏に師事。室内樂を古賀 優治、江口 玲、大友 肇の各氏に、歌曲伴奏を平島 誠也氏に師事。



富山公演ゲスト：高橋 美咲（ソプラノ）

富山県射水市出身。東京藝術大学卒業、同大学院音楽研究科修士課程オペラ専攻修了。修了時に、日本学生支援機構「特に優れた業績による返還免除の認定(全額)」を受ける。

声楽を黒崎隆憲、福島明也、Eugenio Fogliatiの各氏に師事。

修了と同時に、イタリアで開催された「ヴァチカン国際音楽祭2018」でヴェルディ「レクイエム」他のソリストに抜擢され、海外デビューを果たす。その演奏の様子は世界約35カ国に中継された。2019年西本智実指揮「カルミナ・ブランナ」でソリストを務め、元新体操団体日本代表の畠山愛理(振付 安藤美姫)と共に演。その他コンサートソリストとして毎年多数の公演に出演。

オペラでは「フィガロの結婚」スザンナ役でデビュー後、同オペラ伯爵夫人役、「ドン・パス夸ーレ」ノリーナ役で出演し好評を博す。

第35回富山県新人演奏会で富山県知事賞、北日本新聞音楽奨励賞を受賞。第18回北陸新人登竜門コンサートオーディションに合格し、オーケストラ・アンサンブル金沢と共に演。第37回クラシック音楽オーディション合格。第1回バーゼル国際声楽コンクール、大府商工会議所会頭賞受賞。Cantoyamaメンバー。イルミナートアーティスト。



◇ご来場の皆様へのお願い

ご来場の際はマスクの着用、検温、消毒のご協力を願いいたします。

また、体調がすぐれない場合には、ご来場をご遠慮いただきますようお願いいたします。

新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、公演を中止させていただく場合がございます。チケットは、こちらの公式サイトからもご予約（お取り置き）頂けます

